

めかるナハセン通信

【発行】第27号(平成30年8月)

なは市民活動支援センター

〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1

なは市民協働プラザ 2階

なは市民活動支援センター講座 2018

NPO・市民活動の現場を体験!

スタートアップ講座開催! 全4回連続講座

	日程・場所	講座名	内容
第1回	9/20(木) 19時~21時 なは市民活動支援センター	連続講座① 知る 「NPOについて <u>学ぶ</u> 」	・オリエンテーション ・NPOについて学ぶ
第2回	9/29(土) 予定 団体事務所/活動現場	連続講座② 体験する 「活動の現場を <u>体験する</u> 」	・NPO 法人フードバンクセカンドハーベスト沖縄でのボランティア及び講義
第3回	10/27(土) 予定 団体事務所/活動現場	連続講座③ 体験する 「活動の現場を <u>体験する</u> 」	・NPO 法人首里まちづくり研究会でのボランティア及び講義
第4回	11/15(木) 19時~21時 なは市民活動支援センター	連続講座④ 活かす 「自分の取り組みに <u>活かす</u> 」	・現場を体験しての振り返り ・自分の取り組みに活かす

フードバンクセカンドハーベスト沖縄

まだ十分食べられるのに、捨てられてしまう食べ物「もったいない食品」を、必要な人々に届ける活動をしています。
貧困率が全国の2倍近くの沖縄では、食べ物を必要としている人がたくさんいます。



首里まちづくり研究会

首里地域の美化活動や伝統文化の継承に関する事業を展開しています。最近では、緑化推進に力を入れ、首里花いっぱいプロジェクトを通じて得られたハチミツは、NPO運営の重要な財源となっています。



◆参加料：無料

◆参加対象：市民活動、社会貢献に興味がある方、始めてみたい方。地域の困りごとに気づいた方、解決に向けた活動に取り組みたい方、等。

◆申込方法：右のQRコードを読み取り、申し込みフォームに入力してください→→
又は、下記4点を記入し、FAXで送信してください。

(お名前・電話番号・E-mail・本講座に期待すること、得たいこと)

◆主催：なは市民活動支援センター ◆協力：特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく



【問い合わせ先】特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく (担当：小阪、賀数)

〒902-0065 那覇市壺屋 1-7-5 民衆ビル4F

TEL & FAX : 098-861-1469 Email : office@machiwaku.com



第4回 なは市民協働大学 各団体説明会～実践活動に向けて～



協働大学も、いよいよ実践に向けた準備の段階となりました！

8月7日の第4回目は「まちづくり団体の活動内容を知り、活動団体を決める！」ということで、全5団体（地域サポートわかさ、那覇市国際通り県庁駅前商店街振興組合、那覇市沖映通り商店街振興組合、銘苅小学校区まちづくり協議会、与儀小学校区まちづくり協議会）の活動内容についての説明を聞き、実践活動行う団体を選んでもらいました。受講生からは「皆様の地域に対する意気込みが素敵です」「それぞれの団体の活動が魅力的で興味深かったです！」「様々なことに参加して学びたいです」「いつか興味があって迷ってしまいましたが、これからはとても楽しみです」といった声がありました。

今後は講座と平行して実践活動開始です！受講生の皆さま、楽しみながら学び、実践していきましょう！



第2回 なは市民協働大学院

7月29日より「なは市民協働大学院」も始まりました！12月までの全8回の講座の中で座学だけではなく、まちあるきやゼミ活動を行い、最終的にはアクションプランを発表します。地域の課題を解決する視点を学び、那覇市の未来を創る市民参加の大学院です。



8月9日に開催した第2回目では「那覇市と校区まちづくり協議会モデル地区の現状」をテーマにお話ししていただきました。

那覇市企画調整課の坂田課長とまちづくり協働推進課の又吉課長からは、那覇市の人口ビジョン、特徴や課題、小学校区まちづくり協議会の説明など那覇市の現状について。曙小学校区まちづくり協議会の吉田会長と上原名誉会長や松前さんからは曙地域の成り立ちや活動内容についてのお話がありました。

講座の合間にはグループワークを挟み、聞いた話の感想や疑問点などを3人1組のグループ毎に発表してもらいました。



次回8月30日は「グループディスカッション・ファシリテーション講座」、9月には曙地区のフィールドワークも行います！





インターン生がやって来た！！



8/6～8/10の5日間、4人の大学生がインターンシップ（職場体験研修）にやってきました！
 慶應義塾大学、長崎大学、兵庫県立大学、山口大学・・・と様々な大学からやってきた彼らには、まちづくり協働推進課の役割はもちろんのこと、「那覇のまち」「協働」「まちづくり」についても実地で知ってほしい！と考え、センターを飛び出した活動もしてもらいました。夜の9時まで「なは市民協働大学」に参加したり、朝の8時から「NPO1万人井戸端会議」の運営するいどばた学童クラブに向かったり・・・といったスケジュールをこなしました。

様々な所を訪問しました！



子どもの居場所づくり「kukulu」
 稲垣暁さん

「すべての子どもに居場所を」というスローガンのもと、日々子どもたちが元気で過ごせる場所を運営。



まちなか研究所あくわく
 小阪亘さん

まちの担い手人材育成や、ワークショップの企画運営、まちづくりに関わるデザイン・調査研究などを行っている。



第一牧志公設市場
 栗国智光さん

公設市場の現状やこれからについて、熱く語っていただきました。



繁多川のボージガーで
 子ども達と休憩中



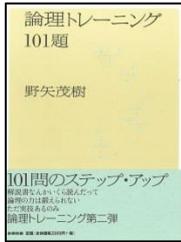
おつかれさまでした！

みなさんのこれからの応援しています！

お忙しい中、受け入れてくださった皆さま
 貴重な話をしていただき、ありがとうございました！



市民活動のヒントに！今月の本



『 論理トレーニング 101題 』

野矢 茂樹 著 産業図書株式会社 刊

そのまま論理力のトレーニングの本です。

著者は、「解説書なんかいくら読んでも論理力は鍛えられない」と言って論理の実践的な訓練を推奨しています。

本書では、101の練習問題となる文章を読んで、論理展開の課題を見つけ出していくなかで「論証構造」や「演繹・推測、論証の批判」について学べるようになっています。

例えば「次の文章中で論理的に不適切な点を指摘せよ」とか「次の空欄に適切な接続表現を入れよ」、「次の文章における主張提示表現をすべて取り出せ」、「次の下線部に示された論証の隠れた前提を取り出せ」など、それぞれ数行の文章を対象に課題を出して、具体的に考えさせる、まるでクイズに答えさせていくという感じの本です。

行き帰りの電車の中で一日一問という感じで答えていくと、じわじわと論理の力がついてくるという趣向のようです。

事業の重要性や必要性、適時性、効率性等を訴え、資金を獲得する際の説明文の論理展開、プレゼンでの説明できっと役立つと思うのですがいかがでしょうか。 By 宮内



なは市民活動支援センター

会議室の料金

会議室①(84人)1300円/1時間 ★舞台アリ

会議室②(36人)650円/1時間

会議室③(45人)650円/1時間

会議室④～⑦(12～18人)200円/1時間

会議室⑧(24人) 250円/1時間

研修室①(16人) 200円/1時間 ★和室

研修室②(17人) 200円/1時間

市民活動等にぜひお役立てください(^^)♪

たくさんのご利用、お待ちしております！

■ 印刷料金 ■ ※印刷用紙はご持参ください。

お問い合わせ なは市民活動支援センター

〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1 なは市民協働プラザ2階

TEL : 098-861-5024 / FAX : 098-861-5029

メール : C-KATU005@city.naha.lg.jp

	サイズ	金額
モノクロ	A3 以内	1枚 1円
カラー	A3 以内	1枚 4円

※平成 29 年 4 月料金改定